

プログラム名 デジタル活用力チェック (DKC) アンケート

単元名 RA

アンケートタイトル デジタル活用力チェック (DKC) アンケート

質問1 デジタル活用力チェック (DKC) を受けてみて、いかがでしたか？今後の改善に活かしていきたいと思しますので、お気づきのことなど、忌憚のないご意見をお気軽にご記入ください。また、追加したらよいチェック項目などがございましたら、ぜひ教えてください。(自由記述)

【自由記述】

・IT機器の知識の数値が低かったが、五個挙げているが、スマホ・パソコン・タブレット・プリンタ・ルーターの中で、タブレットとルーターが低いからである。五個を並列に比較するのでいいのだろうか？

・Q6 「適切に～」の質問だと、適切がどの程度を指すのかよくわからない。結果が平均を下回っている場合には、こうしたら良いなどのアドバイスが表示されたら良いと思う。(自動車教習所で行うOD式安全性テストのような)

・デジタル社会への参加資格が低かった。マイナンバーカードつかっていないからだろうか？使い道がないからだからではなからうか？

・5択の中で選択しづらい質問があった。

・あらためて活用についての確認をして、普段意識しない活用についての確認ができました。何が良いかということだけでなく世の中の標準を知る事ができ興味深かったと思います。デジタルという項目が大きくいまいちピンとこないところがありますが、これは、慣れていないからだだと思います。これからも、世の中の動向に注視してまいりたいと思います。

・ 1. 問題数 適切だと思いました。 2. 設問内容

普段インターネットをあまり利用しない方は、スムーズに回答できるかな？
と思います。

人に説明できるのは、いいと思うのですが、教える内容レベルも有ると思います。
できる、できないを中心にして、教えることに関しては、別の質問にしてもいい
のでは？

選択回答が、できない(否定的)から始めるのは意図があってでしょうか？
通常のアンケートでは、肯定的な回答からが多いと思います。 3. その他

回答結果から、次のステップはどうするのか？

回答傾向から、おすすめのビデオやツール等の紹介が有っても良いのでは？

※否定しているわけでは有りません。良い取り組みとっておりますので、
忌憚ない意見としてあげさせていただきました。

- ・設問がいろいろあるが回答が固定であるため、選択肢が選びにくい
- ・自身のデジタル活用について客観的にスキルの見直しができよかったですと思います。これからもよろしくお願いします。
- ・通常の社会人であれば、ほとんどが5になるはず。ただルーターについての「日常的な使用」については、家庭でも職場でも、およそネットにつなげていけば利用していないはずがなく、問の意味がちょっとあいまいに感じました。「設定をしたことがあるか」「トラブル時にルーターの設定変更ができるか」「ルーターの機能を理解できているか」など具体的な設問のほうがよかったですかもしれません。
- ・Q1. 選択肢の3では使用している機能に関してのもので、4では頻度に関するものになっている。4に合わせるとすると「時々使っている」が良いと思います。各機器の「機能」と言われても、どの範囲を指しているのかも分かりにくいため頻度 Q3~Q5. 選択肢の4だけ頻度についての回答なので、「他人のサポートなく自分一人で使っている」が良いと思います。Q6. 「ネット課金」の表現が分かりにくいです。私はネットゲームやスマホゲームの課金と捉えました。
- ・設問によって、他人に教えることができるという選択でいいのか迷う部分があります。なかなか他人に教える場面に遭遇する事はありません。
- ・数字と五角形だけで終わってしまうのが寂しかったので、結果に基づいてこんな動画がおすすめ！とか出てくるとより良いと思いました。
- ・5つの選択項目の中に、自分に当てはまるものがない設問が複数ありました。
- ・Q1のスマホの設問ですが機種やメーカーによって独特の使用方法があるので他人に教えるのは販売店以外できないと思うので5の回答はおかしいと思います。Q3のSNSも個人情報漏洩やセキュリティ面で危惧しているので使っていませんが、それと全く分からない人と同一の回答になるのは違和感を感じました。全般に回答の選択肢が偏っています。一部の人々の理解で選択肢が設定されている感がありました。したがって私の回答も厳密には選択したものと異なっています。
- ・日常的ではないが使うときがあって、他人からサポートは受けておらず、すべては理解していないものの大体使えている状態は、どれを選択するか迷った。Q6の「3. 何となく理解して自分で対処する」の選択肢が他の設問にもあればと思った。
- ・選択肢がピンとこないものがありました。これは何回やっても良いのでしょうか。出来た場合は、履歴が残るのでしょうか。履歴は欲しいです。
- ・6分野についての設問となっていますが、結果を見て初めて何を聞いているかがわかるようになっていきます。しかしながら、Q3のように「操作性」を聞こうとしているのに対して、設問は「使用経験のあるなし」を聞いています。→
①結果画面で、各設問の測定意図についての解説が必要ではないか ②その設問意図に比して、上記Q3の例のように、設問文の整合性を確認できればと思います。
- ・自分の回答しようとする回答文が選択肢にない、または微妙にニュアンスが違う箇所が目立ちました。

・簡単な質問で短時間でチェックできるので、大変便利と感じました。一方、マイナンバーカードがデジタル活用力かと問われるのは違うのではないかと思います

・私の見逃しだったらすいません。デジタル活用力チェック（DKC）説明ページにデジタル活用力チェック（DKC）の運用主体がKK2なのかAVCCなのかの説明がなかったように思います。デジタル活用力チェック（DKC）に追加した方がよいと思う項目は、画像加工ソフトの利用、映像配信サービスの利用、音楽配信サービスの利用、ゲームアプリの利用です。

・日常的にスマホやパソコンは使用しているが、その機能を他人に教えるほどではないと思った。

プログラムが組めるわけでもないし、コンピューター言語が分かるわけではないし。今後、ここら辺の取り組みをどうしたらいいものか？ 難しい問題ではある。

・業務的なIT活用項目を改めてみると、自分に足りない（弱い）項目が数値化されIT力の過不足がわかりますね。今後は弱い部分を意識的に取り組み、IT力向上の指標にしていきたいと思います。

・「ネット課金」は継続利用する有料のプラットフォームやオンラインゲームで課金されるものですよね。個人的には利用する必要のないものなので知識が不足していました。知識を得るには実際に利用するのが一番なのですが、無駄な支出にも抵抗があります。

・自分の結果と平均を比較できるのが良いなと思った。

・選択肢に不適切なものがあると思います。ダブルバーレル質問は適切な評価にならないと思います。興味がないことと使わないことは別だと思います。また質問にもいくつか不適切なものがあると思います。例えばネットバンキングは便利ですが、私自身はそれを使うことによる金銭管理やその他リスクを考えたくらで使用していません。活用していないので活用能力が低いと言われればそれまでですが、使うことが良い、使わないことが悪い、といった評価を受けているような設問で設計されている印象をもち、回答しながら非常に残念な気持ちでした。個人の活用能力として評価することと、実態調査として活用している人の割合を評価することは、区別して考えて頂いたほうがよいのではないのでしょうか。（40代、大学教員）

・基本的な内容ですが、構成がしっかりしていて、いずれも基礎・土台として非常に重要で、自分なりに今の状態を整理することができました。日頃、WEBセキュリティについては何となく注意しているに過ぎない状態なので、非常に危ういと思いました。WEBセキュリティについての体系だった知識を得たいと強く感じています。

・もっと、デジタルに自ら積極的に関わっていかなければいけないと思っていても、つい甘えからデジタルに理解のある人材に頼ってしまうところがあるので、予想通りの結果であったと思います。あらためて、自分自身もアップデートしていかなければならないことを理解いたしました。ありがとうございました。

・とても興味深く受けさせていただきました。ありがとうございました。追加したら良いと思うのは、WEBを利用しなくてはならない状況がある場合の相談相手の有無、利用しない理由なども含めると良いのかな、と思いました。後はデバイスのアクセシビリティ、年代や、仕事に関係されてるかも影響がありそうです。

・チェック内容については身の回りで普段使用しているスマホやPCの基本的な内容なので特に問題ないかと思います。追加チェックについてはスマホなどのセキュリティで安易なパスワード設定していないか2段階認証など理解しているか？スマホ、PCのパス

ワード変更手順などは理解しているか？などあった方が良くと思います。

・質問項目として「家にスマホから操作できる所謂スマート家電（エアコン等）があり日常的に使っている」「ホテル、電車の切符や航空券予約をネットでできる」「病院の予約…も」「スケジュールをスマホまたはPCで管理している」というのもよいのではないのでしょうか。インターネットバンキングでお金の管理をするという項目は、あえてやらないという選択肢もあり、これをやらないとスキルが低いという結果になるのが悲しい。ネットの買い物も同様です。このチェックをしたあと 具体的に〇〇の能力が低いひとはどうすればよいなど具体的に行動にうつすアドバイス見たいのがあればよいかと思いました。。

・前回は記入したような記憶がありますが、設問と回答がマッチしないものが多いと思います。「5.他人に説明できる」が、どの程度のことを示すのか、「ニュースサイトを定期的にチェックする」「ショッピングサイトで買い物をする」等、やり方を説明できるということなのかどうか。「日常的に使っている」であれば選択できますが、他人に説明となるとピンとこない回答かと思います。また、スマホのSIMに関する質問もあれば良いかと（私は、おそらく1か2になりますが）

・分からない事が多いので、学習したいです。

・セキュリティの知識が不足している。

・リモートワークになくてはならないWebミーティング。ツールもたくさんあり、メリットデメリットもそれぞれ。意外と知らない事や知っておかなければいけない事も多いので、Web会議ツールについての設問をもう少し丁寧に問うのもいいかもしれません。セキュリティ対策と並んで、ネットワーク関係の知識もいまや必須と言えるかもしれません。Wi-Fiルーターも案外落とし穴が多く、当たり前に使えているものがトラブルを起こすと慌ててしまいます。新しい規格のものに変えると見違えるような動作になり感心しました。いろいろな見聞を広めて新しいものを上手に使いこなす事が大切だと思いました。

・チェックシートとは別になるが
問題形式の理解度サービスがあってもよいかと思った

・各項目の改善方法の例などを教えてもらえると助かります。特に、現在の業務に関しての特に基礎的な改善方法、すぐにできる改善方法、また、合わせて、参考サイト、参考資料・書籍などを教えてもらえれば、実行したいと思います。

・前に行ったものと何か違いがあるのですか？

・選択支（解答）が適切でない。

・取り敢えず自分のデジタル活用力をチェックするには便利なツールだと思いました。Q3,4,5の回答の3「他人からのサポートを受けて使っている」という表現は受動的なのでマニュアルを見ながらとかに変えた方がいいと思いました。

・ルーター利用について、ルーターを通した接続をしているか、ルーターを操作しているかどちらにもとれてしまう様な質問があったため、より具体的な質問になると良いと思いました。

・デジタル機器の使い方について、ほかの人から質問を受ける機会は無いので、人に説明できるかどうか判らない。

・ネットバンキング等セキュリティが不安で使っておりませんが、これからは必要不可欠なものになっていくのだと、改めて考えさせられました。

・このアンケートができている時点で回答が絞られているものがありますが気になりますか？（例えばQ1のパソコンで1・2はありえない等）

・仕事にどうしても必要なものは、そのスキルを何とか身につけるようにしているが、ネットでのゲームなどに興味はないし、買い物は「現物を見る」性格なので便利さよりも不安が先に立つ。デジタル社会に出遅れの、昭和20年代初期生まれの言い訳です。

・活用チェック作成お疲れ様でした。このチェックは、ある程度普段からパソコン・スマートフォンを利用している人向けのアンケートだと思います。それらの人を対象としているのであればいいのですが、情報弱者をあぶりだすために活用するのであれば、もっと簡単な（初歩的な）質問も必要ではないかと思います。

・改めて自分で回答してみても思ったんですが「知っているが使っていない」という回答が必要かと思いました。

・自分の状況ほあまりそぐわず、判断に困る選択肢がいくつかありました。自分がどんな回答をしたのか、送信後に見られるようになるというなと思います。

・今回のアンケート結果を機に今後の改善に向けて生かしていきたい。デジタル化は、現代社会に必須であるが合わせて脆弱性も持っているのでよく認識して活用していくことが大事だと判断する。

・個人的には、業務ではあまり使用しない、facebookやTwitterについては、使ったことが無いのですが今後使ってみたいと思います。回答の中で「日常で使っている」と「教えることができる」との判断が難しく、迷った項目は、全て日常で使っているを選択しました。

・この試みは、自身のITスキルが現在、どの程度なのかを知るうえで大変、役立っています。今後も、大いに活用して自分のITスキルを磨いていこうと思います。

・プログラミングまで行っている人は少ないと思います。ほとんどの人はアプリケーションの利用までだと思います。

・私の場合、ほとんど4か5の回答でした。4「日常的につかっている・よく使う」はどの設問でも選びやすかったのですが、5の「他人に使い方を説明できる」を選ぶ場合、設問の対象によっては少し悩みました。具体的には、知りたいことを検索して調べる、メールアドレス、WEBサービスのユーザーアカウント、クレジットカード、マイナンバーカードなど、「使い方を説明」の範囲が広いと思うので、教えられるけど、どのあたりだろうメールアドレスの使い方？（メールの宛先に入力とか？）クレジットカードの使い方??と少しなやんだので4にした経緯がありました。つたない説明ですみません。

・気軽に受けられてよい。

・自分ではどのように機器の使用ができていないのかわからないので、回数とか使用について数字で答える選択肢があるといいと思いました。

・理解できても使わないことはリテラシーが低いとは言えないように感じました

・あくまで自己診断なので判定にこまる

・「自分なりに理解云々」が3で、「他人に聞きながら云々」が2となっていました。下手すると「自分なりに理解」しているつもりになっている人よりも、しっかり「他人に聞きながら使」える人の方が、リテラシーのレベルとしては高次なのでは？とちょっと思いました。

・デジタル度の現状把握に留まるだけでなく、この後のサジェッションあるいは必須取組み事項の指摘が欲しい

・当たり前前に耳にする単語を、改めて意識することができました。ありがとうございます。個人的には複数のアプリ管理（特に断捨離）や増えてしまったパスワード管理など、あれば学びたいです。ネット購入については、詐欺メールも多いため最近購入回数を減らしています。ネットバンキングも今後は進むと思いますが、個人情報流出などが怖く、未だ手を出せていません。